
SI·*DRIVE CONTROLLER*

INSTALLATION MANUAL

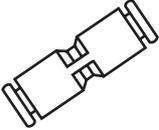
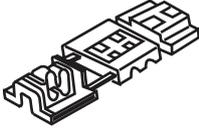
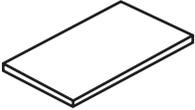
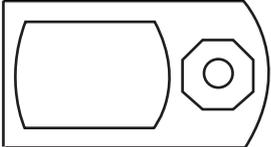
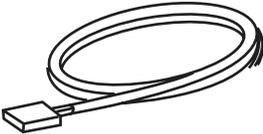
V O L . 7

BLITZ

“BLITZ” —the ability to innovate the motor vehicle boundaries.
Established in 1980, “BLITZ” has revolutionized the automotive industry

● 目次	0 1
● パーツリスト	0 2
● 注意事項	0 3 — 0 4
● 製品特徴	0 5
● 取付方法	0 6 — 0 7
● 操作方法	0 8
● 初期設定	0 9
● 故障と思う前に	1 0
● 適合表	1 1
● 保証書	1 2 — 1 3
● お問い合わせ先	1 4

— パーツリスト — ※大きさ及び長さ等はおおよその値を記載してあります。

							
※800×200×850mm (ホ 外部徐く)							
本体	1	メインハーネス	1	φ4 ナイロンチューブ 2m	1	ホースジョイントφ4用	1
							
4Φ-6Φ変換アダプター	2	エレクトロタップSET	1	タイラップSET	1	両面テープSET	1
		 					
ジョイントTパイプ	1	変換ハーネスセット	1	取扱説明書	1	※SIDC B/J SETのみ R-FIT	
							
※SIDC B/J SETのみ							
R-FITメインハーネス	1						

－ 注意事項 1 －

■製品を安全にご使用いただくために『注意事項』を必ずお読みになり、よくご理解ください。

※本製品はサーキットなどクローズドコースを走行する車両用に製造されています。

※本書は、本製品を使用する際と、自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。

良くお読みになって、正しくお使いください。

※装着車両に、この製品システム以外の製品装着や改造を行った場合に発生する不具合に関して、弊社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※お客様ご本人または第三者の方が、この製品および付属品の誤った使用や、その使用中に生じた故障その他の不具合によって受けられた障害については、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※この製品および付属品は、改良のため予告なく変更する事があります。

(表示項目の説明)



危険

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される危険の状況を示します。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が重傷または中傷を負う可能性が想定される危険の状況を示します。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が軽傷または中傷を負う可能性が想定される危険な状況及び物質損害の発生が想定される状況を示します。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が重傷または中傷を負う可能性が想定される危険の状況を示します。

(換気の良い場所で取り付け作業を行ってください。)

換気の悪い場所で作業を行うと、爆発・火災の原因となります。

(本製品および付属品は確実に固定し、運転の妨げになる場所・不安定な場所に取り付けしないでください。)
運転に支障をきたし、事故の原因になります。

(本製品は、車両電源がDC 12V車で車体[ボディ]アースの車両専用です。)

DC 24V又は12V・24V兼用車には使用しないでください。火災の原因となります。

(バッテリーのマイナス端子をはずしてから、取り付け作業を行ってください。)

ショートなどによる火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。

(コネクタを外す場合、ハーネスを引っ張らず、必ずコネクタを持って取り外してください。)

ショートなどによる火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。また、製品の故障の原因となります。

(本製品に異音・異臭などの異常が生じた場合は使用を中止し、販売店・弊社までお問い合わせください。)

そのまま使用すると、感電や火災、電装部品の破損の原因となります。

(運転者は走行中に本製品の操作を行わないでください。)

事故の原因となる恐れがあり大変危険です。

(本製品の取り付け時に、エンジンルーム内の電気配線や配管類を傷つけないよう注意してください。)

ショートなどによる火災、電装部品・エンジン・車両の破損の原因となります。

使用しない配線などは、絶縁テープを巻くなどして必ず絶縁対策を行って下さい。

－ 注意事項 2 －



注意

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が軽傷または中傷を負う可能性が想定される危険な状況及び物質損害の発生が想定される状況を示します。

(液晶表示本体を長時間高温になる場所に放置しないでください。)

60℃以上の高温に長時間さらしたり、急激な温度差の環境でのご使用では液晶の素子が破壊され黒くなる事があります。(冷蔵庫などで冷却すると復帰する場合があります)

(液晶表示画面について)

偏光サングラスを通して液晶表示画面を見ると、見る角度によっては画面が暗くなったり、歪んで見える事がありますのでご注意ください。

(液晶画面の明るさについて)

レーダー探知機等、無線電波を利用した装置の影響により、液晶画面の明るさが変化する場合があります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が軽傷または中傷を負う可能性が想定される危険な状況及び物質損害の発生が想定される状況を示します。

(本製品の取り付けは、必ず専門業者に依頼してください。)

取り付けには専門の知識と技術が必要です。間違った装着や使用方法により車両装備品及びエンジン破損につながる恐れがあります。

(本製品は精密部品です。装着前に落下させたり装着時に無理な力を加えないでください。)

作動不良を起こし、車両を破損する恐れがあります。

(本製品の加工・分解・改造などは一切行わないでください。)

事故・火災・感電・電装部品の破損、焼損の原因となります。

加工・分解・改造等の形跡が見られる場合、クレーム・修理の対象外にさせていただきます。

(高温になる場所や、水が直接かかる場所には、取り付けをしないでください。)

感電、火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。

(エンジンルーム内の温度が下がってから、作業をはじめてください。)

エンジン本体、ラジエター、排気関係の部品は高温になり、火傷の恐れがあります。

(定期的に点検を実施し、十分に注意してご使用ください。)

この製品は耐久性を考慮して、厳選された材料を使用し、厳重な社内品質管理のもとに製造されていますが、車両の使用条件や環境などにより、耐久性が落ちる事があります。

(取り付け作業のために一時的に取り外す純正部品は、破損・紛失しないように大切に保管してください。)

当社は取り付け作業による物的損害の責任を負うことはできませんので、慎重に作業を行ってください。

(ボルト・ナット類は、適切な工具で確実に締め付けてください。)

必要以上に締め付けを行うと、ボルトのネジ部が破損します。

(本製品は純正車両を前提に企画されております。)

純正以外のパーツを取り付けている場合は、本製品が正常に作動しなかったり、本製品および車両に不具合が出たりする可能性があります。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が重傷または中傷を負う可能性が想定される危険な状況を示します。

(排気バイパスの選択には十分に注意してください。)

アクチュエータ(スイングバルブ)タイプとウェストゲート(ポペットバルブ)タイプがあります。誤った選択はタービンやエンジン、車両自体の破損にも繋がり大変危険です。

(過給圧(ブースト)の上げすぎには注意してください。)

過給圧(ブースト)を上げ過ぎると、タービン・エンジンを破損する恐れがあります。過給圧の上げすぎによる不具合に関して、弊社は一切その責任を負いかねますので予めご了承ください。

(作動確認、ブースト設定は一般公道では絶対に行わないで下さい。)

円滑な道路交通の妨げになったり、事故を招く恐れがあります。

(車両/製品より異音/異臭等の異常が発生した場合、使用を中止し専門業者にて点検/整備を行ってください。)

修理等に関してはお客様ご自身で対処すると、怪我などの恐れがあり危険です。必ずプロの知識を持った専門業者へ依頼をしてください。

(本製品の装着により車両本来の性能が損なわれている場合は、専門業者にて点検/整備を行ってください。)

そのままの状態で行くと、予期せぬトラブルを誘発するばかりではなく、事故を招く可能性があります。

— 製品特徴 —

本製品は、スバルS I-Drive搭載車両（ターボ車）のS I-Drive機能の過給圧制御部分を直接コントロールする装置S I-Drive Controller（以下SIDC）です。本製品は、スバルS I-Drive機能を前提に開発されております。スバルS I-Driveの詳細情報に関しては、車両付属の車両専用取扱説明書をご覧ください。

※スバルS I-Drive機能のI/S/S#の各モードには作動条件があります。よって、走行状況によりS I-Driveを切り替えても変化が見られない場合がありますが、これは、車両もしくは本製品の異常ではなく、S I-Drive各モードの作動条件を充たしていない場合の可能性があります。（ただし本製品自体のチャンネルを切り替えると制御状態に変化は出ます。）
 ※本製品とSBCシリーズ（他社製ブーストコントローラーも含む）との併用はできません。

①SIDC側に、ECO1/ECO2/MID/SPLの4つのチャンネルを用意。車両のS I-Driveの各モード（I/S/S#）との組み合わせにより、12種類の走行モードを実現。例えば、SIDCのチャンネルSPLとS I-DriveのS#モードを組み合わせれば究極の加速モードを、SIDCのチャンネルECO1とS I-DriveのIモードを組み合わせれば究極のエコモードを、作り出すことが可能です。

No.	車両側	SIDC
1	I	ECO1
2	S	ECO1
3	S#	ECO1
4	I	ECO2
5	S	ECO2
6	S#	ECO2
7	I	MID
8	S	MID
9	S#	MID
10	I	SPL
11	S	SPL
12	S#	SPL

※SIDC側の加速度合いは、ECO1（エコ）<ECO2（マイルドエコ）<MID（マイルド加速）<SPL（加速）の順に変化します。

※SIDCの設定をOFFにしても、ノーマル制御に復帰するわけではありませんので、予めご了承ください。

- ②取り付け簡単、カプラーオン。車両の過給圧制御用ソレノイドバルブと付属の専用ハーネスを接続するだけなので、面倒な配管作業は不要です。
- ③視認性に優れた緑色液晶を採用（ワーニング時は赤色に点灯）。
- ④デジタルブースト計、ピークホールド機能、ワーニング機能を標準で搭載。
- ⑤大型コントロールスイッチ採用により抜群の操作性を確保。

（本体正面）



左エンコーダー 表示部 右エンコーダー

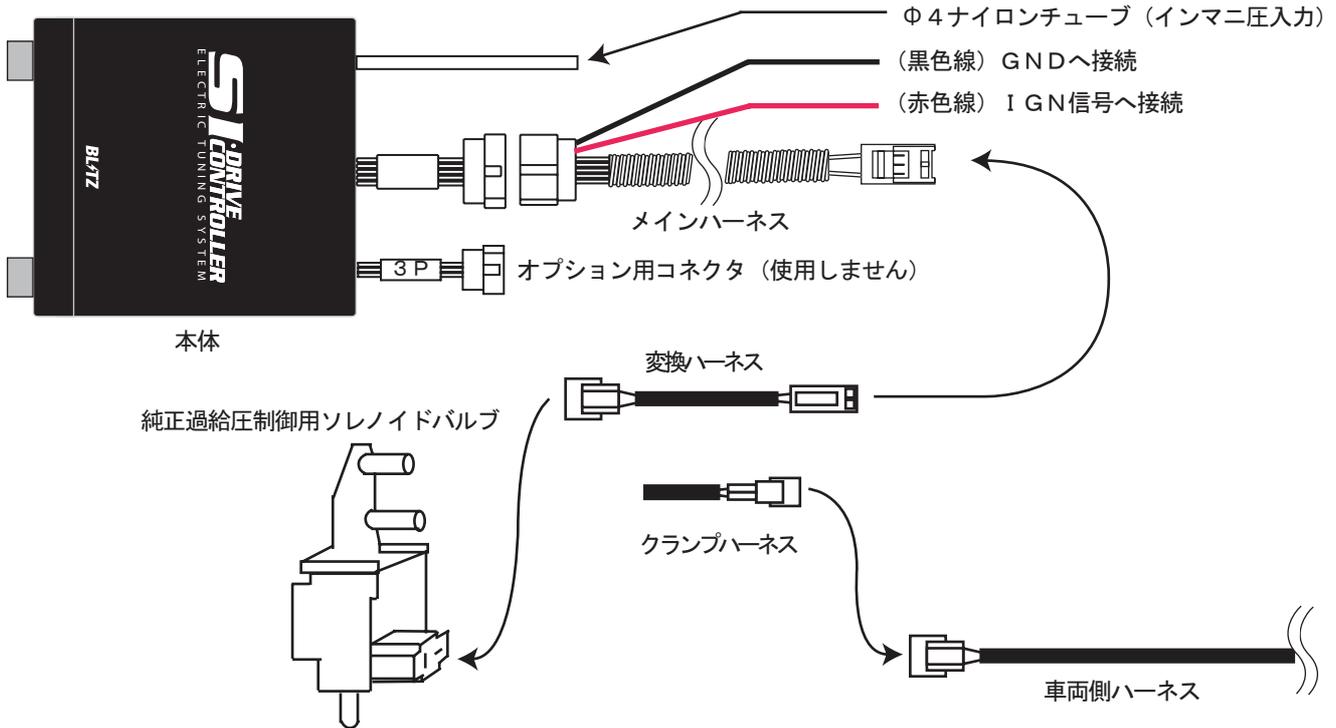
（本体裏面）



切り替えスイッチ

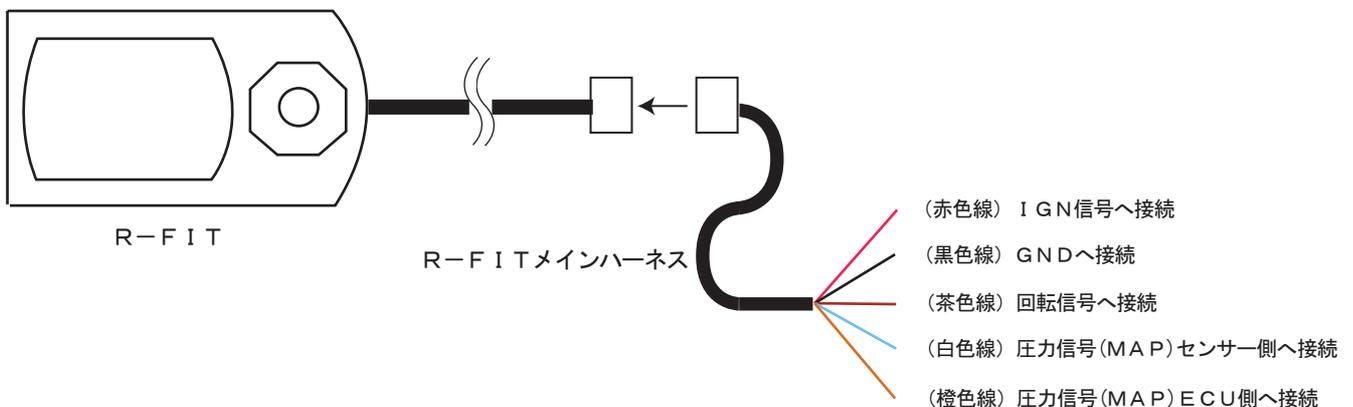
— 取付方法 1 — 最新情報は弊社ホームページにてご確認ください。

(S I D C取り付け)



- ①車両の純正過給圧制御用ソレノイドバルブに接続されている車両側ハーネスを外し、外した車両側ハーネスにクランプハーネスを、純正過給圧制御用ソレノイドバルブに変換ハーネスを接続してください。
- ②変換ハーネスとメインハーネスを接続後、メインハーネスを車内に引き込み、本体と接続してください。
- ③メインハーネスの黒色線をECUのGND線へ接続してください。
- ④メインハーネスの赤色線をECUのI G N信号線へ接続してください。
- ⑤付属のジョイントTパイプとΦ4ナイロンチューブ、φ4ホースジョイントを使用しエンジンルーム内のサージタンク（負圧から最大ブースト圧まで全ての圧力を検出出来る所）よりフィードバック用の圧力を本体のφ4ナイロンチューブに入力してください。ナイロンチューブの接続はΦ4ホースジョイント用を使って接続して下さい。ナイロンチューブを室内へ配管する際は折れ曲がったり、潰れたりしないよう注意して下さい。
- ⑥本体裏側の切り替えスイッチを、A Cにしてください。
- ⑦本体を車内で運転の妨げにならず熱の影響が少ない場所に付属の両面テープで固定してください。

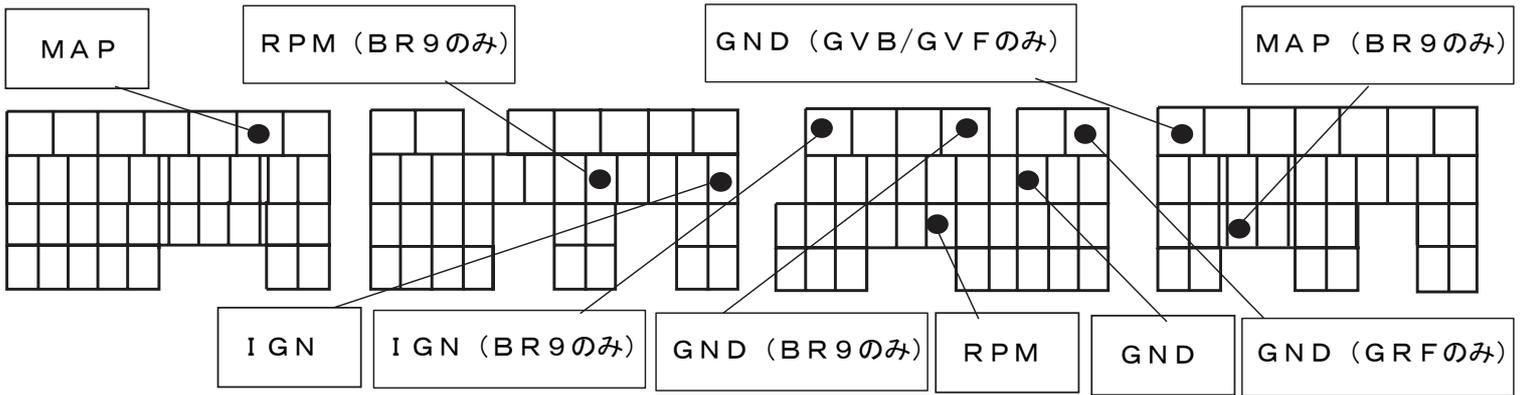
(R-F I T取り付け) ※B/J S E Tのみ



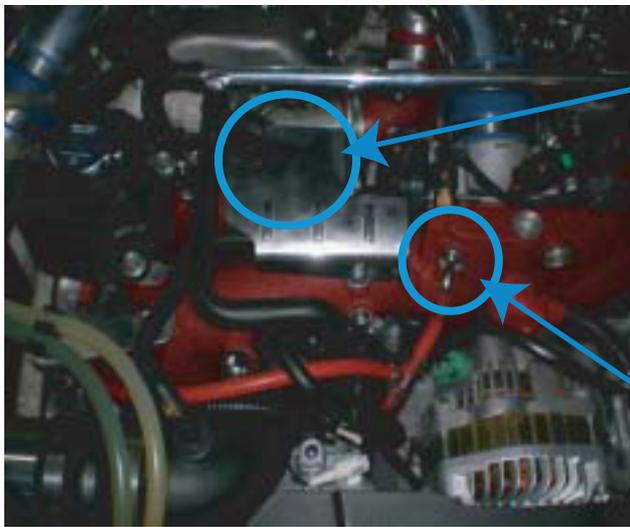
- ①メインハーネスの各線を上記のようにECUへ接続してください。
 - ②本体を車内で運転の妨げにならず熱の影響が少ない場所に両面テープ等で固定してください。
- ※R-FIT取扱説明書も必ずご確認ください。

一取付方法 2

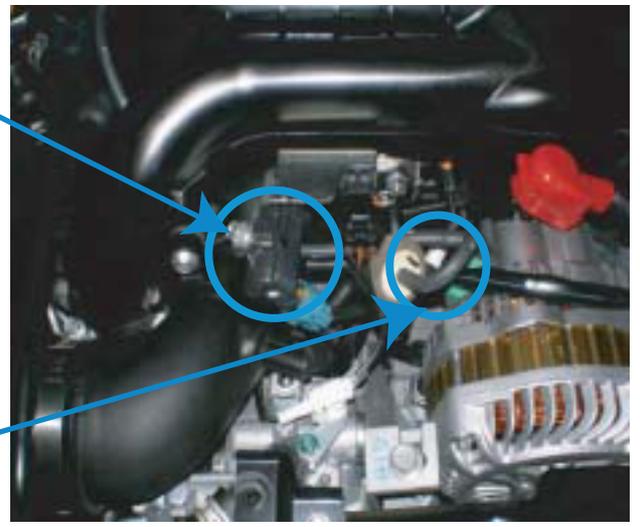
最新情報は弊社ホームページにてご確認ください。



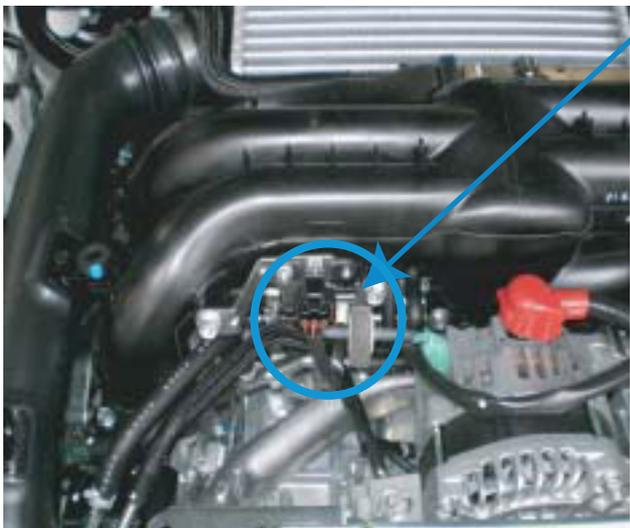
ECU端子図 (場所: 助手席足元) ※コネクタ正面から見た図



GRB/GVB/GRF/GVF



BP5/BL5/YA5/SH5



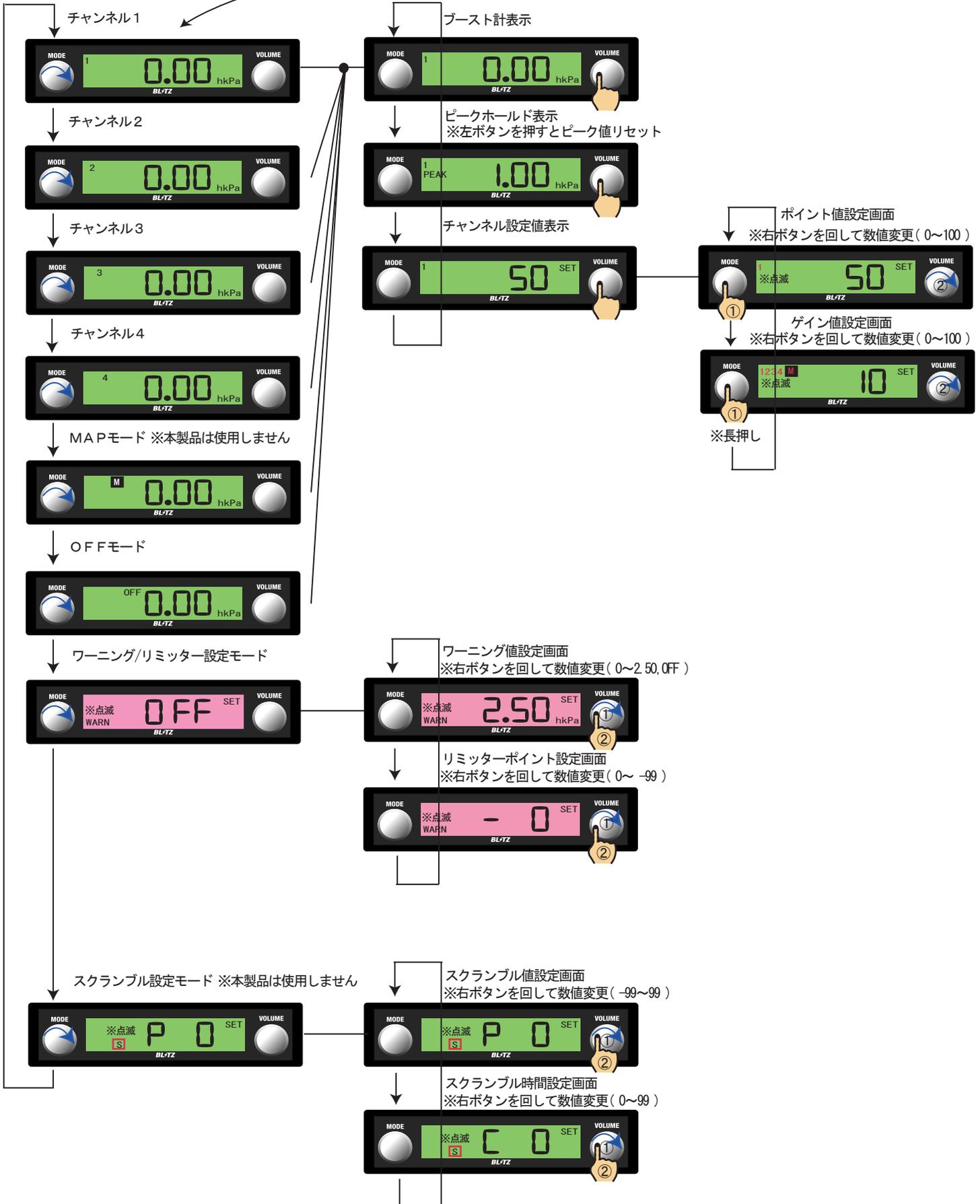
BR9



BR9

— 操作方法 —

※正圧単位はh k P a、負圧単位はc m H gで自動表示変換
 ※負圧領域は単位をc m H gとしているため、使用単位の異なる他の計器類と比較すると、数値に差が出ます。
 例えば、負圧領域の使用単位がh k P aのメーター指示値が-0.5 h k P aの時、SIDCではおよそ-0.4 c m H gと表示します。



— 初期設定 —

①チャンネル設定

1～4の各チャンネルに、P5の車種別適合表に記載してあるポイント/ゲイン値を入力してください。表示部左上に表示されている数字は、制御中チャンネルNo. になります。

1にECO1、2にECO2、3にMID、4にSPLデータを入力してください。

OFFを選択すると、本製品の制御自体がOFFになります。ただしノーマル制御に復帰するわけではありませんのでご注意ください。表示機能はそのままご使用になれます。

※ポイント値を上げていくとブースト圧が上昇します。ゲイン値を上げていくとブースト圧の立ち上がりが早くなり、さらにブースト圧も上昇します。



警告

車両個体差の影響により、車種別適合表に記載してある指定値を入力すると過給圧が急激に上昇してしまい、エンジンチェックランプが点灯するなどの不具合が発生する場合があります。そういった不具合を防止するために、入力値を0から徐々に上げていき、走行中に不具合が発生しないことを確認しながら指定値に近づけていく方法で入力設定してください。ただし、運転しながらの本製品の操作は危険ですので絶対にお止めください。

これらに関する不具合に関して、弊社は一切その責任を負いかねますので予めご了承願います。

②ワーニング/リミッター設定 ※必要な場合のみ設定してください。

(ワーニング機能) 設定したブースト圧以上を計測すると、表示部が赤く光警告音でお知らせします。設定が有効な場合のみ、表示部左下にWARNの文字が表示されます。

(リミッター機能) ワーニング機能が作動した場合に、ブースト圧を設定したポイント値分下げる機能です。例えば、ブースト圧ポイントが50で、リミッターポイント値を10とした場合、ワーニング機能作動時にブースト圧をポイント40に該当するブースト圧(車両によりブースト値は異なります)まで強制的に落とします。ただし、ワーニング機能がOFFの時は作動しませんのでご注意ください。



③スクランブル設定 ※本製品は使用しません。

負圧からブースト圧が上昇していき、0h kPaに到達した時点から設定した時間(スクランブル時間)の間、あらかじめ設定してあるブースト圧制御ポイントに当機能で設定したポイント(スクランブルポイント)を加えたポイント値でブースト圧を制御する機能です。

例えば、ブースト圧制御ポイントが50でスクランブルポイントが-10、スクランブル時間が10の場合、0h kPaに到達した時点から10秒間は、ブースト圧制御ポイントは40になります。

ただし、1度作動した後は一旦負圧に下がるまでは作動しません。

設定が有効な場合のみ、表示部左下に“S”の文字が表示されます。



－ 故障と思う前に －

本製品が正常に動作しない場合には、下記を参考に再度症状の確認と不具合の修復を試みてください。

症状	原因	対処方法
電源が入らない	IGN線の接続不良 GND線の接続不良 コネクタの接続不良	テスター等で再確認 テスター等で再確認 コネクタをさしなおす
ブースト圧が上がりすぎる ブースト圧が上がらない	排気バイパス切替SWの選択間違い 初期設定入力間違い リミッター機能の影響 インマニ圧入力不良 コネクタの接続不良 コネクタの接続間違い 車両個体差	取り付け状態再確認 設定状態再確認 ワーニング/リミッター機能をOFF 取り付け状態再確認 コネクタをさしなおす 取り付け状態再確認 ポイント/ゲイン値を下げる

適合表

メーカー (Maker)	適合車種 (Vehicle)	年式 (Model Year)	車両型式 (Model)	エンジン型式 (E/G Model)	変速機 (T/M)	備考 (Remarks)	SPL		MID		ECO2		ECO1	
							ポイント値	ゲイン値	ポイント値	ゲイン値	ポイント値	ゲイン値	ポイント値	ゲイン値
SUBARU	インプレッサ(IMPREZA)	07/10-09/02	GRB	EJ20(ターボ)	MT	SI Drive搭載車	65	15	55	15	25	15	5	15
SUBARU	インプレッサ(IMPREZA) (注1)(注2)	10/06-	GVB	EJ20(ターボ)	MT	SI Drive搭載車	65	15	55	15	25	15	5	15
SUBARU	インプレッサ(IMPREZA) (注1)(注2)	09/02-10/06	GRF	EJ25(ターボ)	AT	SI Drive搭載車	45	15	35	15	25	15	5	15
SUBARU	インプレッサ(IMPREZA) (注1)(注2)	10/06-	GVF	EJ25(ターボ)	AT	SI Drive搭載車	45	15	35	15	25	15	5	15
SUBARU	エクスガ(EXIGA)	08/06-	YA5	EJ20(ターボ)	AT	SI Drive搭載車	65	15	55	15	25	15	5	15
SUBARU	フォレスター(FORESTER)	07/12-	SH5	EJ20(ターボ)	MT	SI Drive搭載車	45	15	40	15	25	15	5	15
SUBARU	フォレスター(FORESTER)	07/12-	SH5	EJ20(ターボ)	AT	SI Drive搭載車	55	15	40	15	25	15	5	15
SUBARU	レガシィツーリングワゴン(LEGACY TOURING WAGON)	06/05-09/05	BP5	EJ20(ターボ)	MT	SI Drive搭載車	45	15	40	15	25	15	5	15
SUBARU	レガシィツーリングワゴン(LEGACY TOURING WAGON)	06/05-09/05	BP5	EJ20(ターボ)	AT	SI Drive搭載車	55	15	40	15	25	15	5	15
SUBARU	レガシィツーリングワゴン(LEGACY TOURING WAGON) (注1)(注2)	09/05-	BR9	EJ25(ターボ)	AT	SI Drive搭載車	55	15	40	15	25	15	5	15
SUBARU	レガシィB4(LEGACY B4)	06/05-09/05	BL5	EJ20(ターボ)	MT	SI Drive搭載車	45	15	40	15	25	15	5	15
SUBARU	レガシィB4(LEGACY B4)	06/05-09/05	BL5	EJ20(ターボ)	AT	SI Drive搭載車	55	15	40	15	25	15	5	15

(注1) 取り付けの際、ブーストリミッター解除用として別途R-FITが必要になります。R-FITの設定は以下になります。

センサータイプ	0~1500	2000	2500	3000	3500	4000	4500	5000	5500	6000	6500	7000~
PR-09	0	0	-4.5	-9	-9	-9	-9	-9	-9	-9	-9	-9

(注2) 車両固体系差により、低~中回転域でエンジンが“息継ぎ”する場合がございます。その際は、SIDC及びR-FITの設定値を以下のように変更してください。

SIDC設定変更値 (SPL)ポイント35/ゲイン15、(MID)ポイント30/ゲイン15、その他変更なし。

センサータイプ	0~1500	2000	2500	3000	3500	4000	4500	5000	5500	6000	6500	7000~
PR-09	0	-3	-3	-3	-3	-3	-3	-3	-3	-3	-3	-3

－お問い合わせ先－

■製品についてのお問い合わせ先

連絡先	BLITZ サポートセンター
所在地	〒446-0053 愛知県安城市高棚町大道40-1
TEL	0566-79-2200
FAX	0566-79-2070
URL	http://www.blitz.co.jp

■発売元

発売元	株式会社 ブリッツ
所在地	〒446-0053 愛知県安城市高棚町大道40-1

この度はブリッツ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

BLITZ商品お買い上げいただいたお客様からの情報を今後の製品開発などへフィードバック
させていただき、弊社から商品に関する最新情報や、限定情報などをご案内させていただくための
「カスタマー登録」が可能です。

BLITZ POWER SITEよりオンライン上で簡単に登録が可能ですので、ぜひご登録をお勧めいたします。
尚、カスタマー登録をされていない場合、製品によっては保証期間内であっても保証規定内容が
無効になる場合がございますので、ご注意ください。

尚、製品に付属している「保証書」はカスタマー登録の有無に関わらず、製品の検査・修理などの
ご依頼の際に必要となります。製品の取扱説明書と共に、大切に保管いただきますよう
お願い申し上げます。カスタマー登録後も、製品の保証につきましては、別途製品に付属する
「保証書」が必要となりますのでご注意ください。

カスタマー登録のメリット

- モニター販売や最新の製品情報、バージョンアップのご案内を優先的にさせていただく予定です。
- 登録情報に基づいて、製品の各種保証やサポートをご利用いただけます。

BLITZ

“BLITZ” —the ability to innovate the motor vehicle boundaries.
Established in 1980, “BLITZ” has revolutionized the automotive industry
